

Career Interview

情報流通行政局情報通信政策課課長補佐

本橋 充成

MOTOHASHI MICHINARI

平成 5年 4月 郵政省採用
大臣官房人事部能力開発課
平成 5年 7月 郵務局総務課財務計画室
平成 7年 7月 大臣官房企画課
平成 9年 4月 電気通信局電気通信事業部業務課
平成 12年 7月 豊田高岡郵便局総務課長
平成 13年 1月 大臣官房企画課企画調査第六係長
平成 15年 8月 総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課国際通信係長
平成 16年 7月 総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課評価分析係長
平成 17年 8月 総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課企画係長
平成 18年 8月 大臣官房政策評価広報課報道係長
平成 20年 7月 東北総合通信局情報通信部情報通信振興課長
平成 22年 4月 情報流通行政局情報通信利用促進課課長補佐
平成 24年 8月 情報通信国際戦略局国際協力課課長補佐
平成 26年 8月 総合通信基盤局電気通信事業部料金サービス課課長補佐
平成 28年 7月 情報流通行政局情報通信利用促進課課長補佐
平成 29年 7月 情報流通行政局情報流通振興課情報活用支援室課長補佐
平成 30年 8月 現職



情熱人との 「ONE TEAM」が あなたを成長させる



【今、そしてこれから】

これまでの経験を活かし、新たな課題に挑む

法人番号、ODA、プログラミング教育、中小企業の生産性向上といった業務に携わってきました。どれも関連が無いように見えますが、目標達成に向けて関係省庁やJICA、商工団体、産業界などの様々なステークホルダーと関係作りをしていく観点は同じです。業務を進める上で自身の経験（相場観）は大切ですが、それに縛られず、関係者の考え方を吸収し目標達成に向けた流れを作ることが、大きな成果への定石と考えます。

【係長時代】

他省庁、報道機関等との接し方を学ぶ

政府のICTに係る行動計画の策定に関する渉外業務に携わり、行動計画に超高速ブロードバンド整備や電子政府・電子自治体など重要施策を反映できるように政党や他省庁との調整の進め方を学びました。その後、広報担当として報道業務に携わり、大臣会見や報道発表を通じた報道機関との接し方を学びました。こういった係長時代の経験は、省外の組織との関わり方を判断する上での経験として活かしています。

【係員時代】

業務の基礎、進め方を学ぶ

最初は、郵便事業の料金改定業務に携わり、郵便制度や郵便施設計画などに係る情報収集を円滑に行うための担当部署との接し方を学びました。その後、国内長距離電話・国際電話の新規参加担当として、電気通信事業法に基づく公正競争を促進し利便性を確保するための業務に携わり、部内決裁などの業務の進め方を学びました。上司にも恵まれ、こういった係員時代の経験は、その後業務を行っていく上で極めて重要な土台となっています。

Message

入省してから25年以上経ち、そのほとんどで「情報通信行政」に携わってきました。この間、業務に関わってきた他省庁、自治体首長、他国政府など様々な価値観を持つ人たちの情熱が、私の視座を高め、行政の立場で目標達成に邁進させるエネルギーになりました。こういった情熱を持つ方々との「ONE TEAM」に参加し、自分自身の成長に繋げていきたいと考える後輩をお待ちしています。